

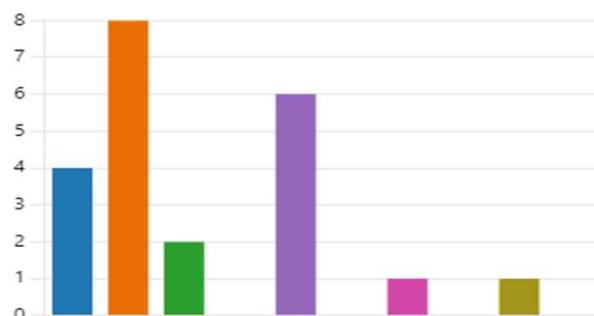
令和5年度きのくにコミュニティスクール推進フォーラム

【 第1章 】 コーディネーター研修会

アンケート集計結果（アンケート提出者19名：回収率83%）

1 参加者の所属、職種について（複数回答可）

● 教職員	4
● 行政職員	8
● 学校運営協議会委員	2
● 地域学校協働活動推進員	0
● 公民館関係者	6
● 企業関係者	0
● P T A 関係者	1
● 共育コミュニティ関係者	0
● 家庭教育支援関係者	1
● その他	0



2 フォーラムに参加して、学校運営協議会について理解できた。

● 大いにそう思う。	12
● おおむねそう思う。	7
● あまり思わない。	0
● 思わない。	0



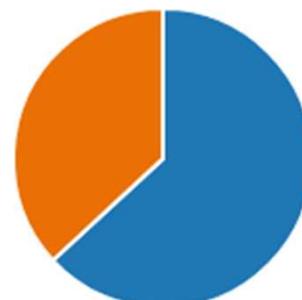
3 フォーラムに参加して、地域学校協働活動について理解できた。

● 大いにそう思う。	10
● おおむねそう思う。	7
● あまり思わない。	2
● 思わない。	0



4 フォーラムに参加して、今後、それぞれの立場において、コミュニティ・スクールに関わる取組を推進していこうと思う。

● 大いにそう思う。	12
● おおむねそう思う。	7
● あまり思わない。	0
● 思わない。	0



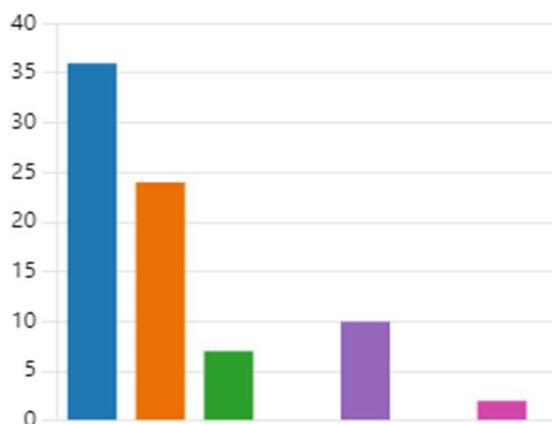
令和5年度きのくにコミュニティスクール推進フォーラム

【 第2章 】 事例発表・講演

アンケート集計結果（アンケート提出者79名：回収率84%）

1 参加者の所属、職種について（複数回答可）

● 教職員	36
● 行政職員	24
● 学校運営協議会委員	7
● 地域学校協働活動推進員	0
● 公民館職員	10
● 企業関係者	0
● P T A 関係者	2
● 共育コミュニティ関係者	0
● その他	0



2 フォーラムに参加して、学校運営協議会について理解できた。

● 大いにそう思う。	48
● おおむねそう思う	31
● あまり思わない。	0
● 思わない。	0



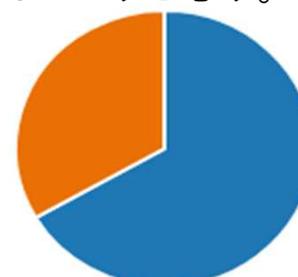
3 フォーラムに参加して、地域学校協働活動について理解できた。

● 大いにそう思う	38
● おおむねそう思う	36
● あまり思わない。	4
● 思わない。	1



4 フォーラムに参加して、今後、それぞれの立場において、コミュニティ・スクールに関わる取組を推進していこうと思う。

● 大いにそう思う。	52
● おおむねそう思う。	26
● あまり思わない。	0
● 思わない。	0



ご意見・ご感想（一部抜粋）

第1章 コーディネーター研修会

- ・ どうやって地域を巻き込んでいくか？のヒントをたくさんいただき、勉強になることばかりでした。今のままではダメであると危機感を持つことができ、自分にできることは何かを考えるきっかけとなりました。
- ・ 行政の立場でコーディネーターの発掘に悩んでおり参加しましたが、発掘のヒントが得られました。また、同じ行政の立場の方とグループ協議できたことありがとうございました。
- ・ CSについて知ることができてよかったです。地域、学校が連携していくことが大切だと思いました。
- ・ 本日学んだことを啓発していくとともに、それぞれの立場で提案できることを考えていきたいと考えます。
- ・ 前にも一度講演を聴かせていただきました。今回も現在の課題が何であるかを見つけることが大切であるという事が分かりました。

第2章 事例発表

- ・ 事例発表で伝えられている内容は非常によく理解できました。管理職として、自分が異動しても、地域一体となって子供たちのために取り組んでいきたい内容や目標を引き継げるように残しておきたいと思いました。
- ・ 集まれば何か生まれる、という音無先生の言葉が印象に残っています。とにかく出会って何かはじめてみる過程が大事だと思いました。
- ・ 子供たちのために、様々な行事や取組が行われていることを知れてよかったです。今回のアイデア等を参考にして、今後何か子供たちの成長を後押しできる業務に繋げていければと思います。
- ・ 学校に地域が協力する一方的な関わりではなく、学校が地域に還元するような取組事例が分かりました。
- ・ 音無氏の発表の中で「報告会はやめよう」の話は、当町もそうなりがちな気がします。限られた会議の中で「子供たちの幸せを願って」学校地域の大人の思いの中から課題や出来ることを具体的に話し合う時間にしなければと改めて思いました。
- ・ 北名古屋市の学校の事例は、数の多さにびっくりしました。学校や先生方の負担にならないようにしているであろうことに感心しました。
- ・ 「ゆるく」の中に明確なビジョン・課題を持ち、意図的・計画的に共有することの重要性を学ばせていただきました。
- ・ 北名古屋市版コミュニティスクールでは校内の体験活動をコミュニティスクールとして取り込んでいるのが新しいと思いました。本来バラバラに協力依頼しているものをまとめると統合したものになるのだと思いました。

第2章 講演

- ・グループで交流し、各協議会での実情がわかり、校種が違えばまた様子が違うことがわかりました。地域と一緒に何かためになることができるのがコミュニティスクールだと感じました。
- ・様々な立場からの異なる問題点や一致する問題点、それらを解決するためのアクションを聞くことができるグループワークはとても価値のあるものでした。
- ・子供たちのことを本気で考える当事者になること、それを広げていくこと、とても大事だと思いました。協議会への子供の参加。「子供の意見をとり入れる」の話も参考になりました。
- ・ワークショップの中で、他町や他の立場の人と話が出来たのはよかったです。「学校だけに任せるのではなく、地域で解決を図る」というキーワードに本校の課題解決のチャンスがあると感じました。
- ・学校運営協議会についてあらためて基本から学ぶことができ、理解が深まりました。各学校、地域にはそれぞれの課題があり、協議会の委員さんとともに考えていけるようにするには、いくつもハードルがあると思いましたが、教育委員会として、できることを助言していきたいと思いました。
- ・他県の取組について参考になりました。グループワークでは色々な立場の方と話ができアイデアをもらえてよかったです。
- ・これからどう行動していくか考える機会となり危機感持つことができました。全体像について知ることができ、またワークショップをすることで自分の考えが整理できました。

全体を通して

- ・本校での運営協議会の実施回数や形態、中身など、改善する余地があると思いました。ただ、今以上に負担になることは難しいことから、各校にコミュニティスクール専属の担当者がほしいと思いました。
- ・同じグループの方に引っ越ししてきて一年という方がいて、和歌山で子供が地域に溶け込み、近所のお年寄りの方の心配をしたり、自分から挨拶したり、ずいぶん性格が明るくなったお話を伺い、人との繋がりが与える影響は大きいことを改めて感じました。やはり、コミュニティは偉大なことであるなあと思いました。ありがとうございました。いい研修でした。
- ・地域と学校との協力は、温度差もあったり難しい面もありますが、顔見知りが増えるということが、どちらにとってもいいことではないかと思います。その時その時できることをやっていくのがいいのかなと思っています。
- ・フォーラムのチラシがとてもかわいかったです。
- ・学校長はもちろん、一般の教員の方、また保護者の方にもCSのことをもっと知ってもらいたいと思いました。
- ・次回はぜひ、地元の学校運営協議会の委員さんにも参加してもらえよう働きかけていきたいと思っています。